



SEIKEI
INSTITUTE FOR
INTERNATIONAL
STUDIES

SIIS

成蹊学園 国際教育センター

小学校
第13号

NEWS

2017.9

特集 2017年 第8回

オーストラリア体験学習

第8回オーストラリア体験学習には、春期40名・夏期28名の6年生児童が参加しました。年間を通じてとても過ごしやすいウィーンズランド州にあるCaloundra Christian College (カランドラ クリスチャン カレッジ)、Caloundra City Private School (カランドラ シティ プライベート スクール) の2校にて、授業参加やホームステイを通じて、オーストラリアの文化理解と相互交流を深めてきました。

オーストラリア体験学習の魅力

1 BUDDY

同世代のクラスメイトによるサポートを受けながらオーストラリアの学校生活を体験します。先生からの課題に対してパディと相談したり、休み時間は一緒に身体を動かして遊ぶことで異文化を体感し、パディとの深い友情を築きます。

2 ホームステイ

7日間、子供たちはホストファミリーの家でファミリーの一員として過ごします。日本と違った生活スタイルを実感し、視野を広める経験ができます。

最初はファミリーの話が分からなかったけれど、後半積極的に話せるようになった

がんばれたのは、パディのお陰。友達ができた。

3 相互文化の理解を高める

オーストラリアならではの動物に出会えるAustralia Zoo訪問や、ランチ前のモーニングティーを経験。こちらからは「茶道」などの日本文化や「スカイツリー」など現代の日本の紹介。そして、ソーラン節のパフォーマンスの披露。互いの歴史や文化、自然や動物に触れることで言語だけではない国際性を身につけられます。

日本とは全く違う文化だったが、それに親しむことができ、英語をたくさんしゃべれたのでよかったと思う

スケジュール

- 1日目 オーストラリアへ出発
- 2日目 到着。動物園訪問後、ホストファミリーと対面
- 3日目～6日目 現地の小学校の授業に参加
- 7日目 フェアウェルセレモニー
- 8日目・9日目 ホストファミリーとお別れ
- 帰国の途へ

国際交流賞

国際教育センターでは国際交流活動を積極的に行った児童を表彰しています。2016年度はオーストラリア体験学習や日本を訪れている外国人との交流など29点もの作品が受賞となり、朝礼で表彰されました。



2016年度の受賞作品をご紹介します。(※受賞当時の学年)

ホストファミリーの経験

アメリカから来た留学生とホストファミリーとして過ごした6日間の交流記録です。

大野 結菜さん(1年)

私たちは、えいごだけでなくアメリカでのせいかつについて、たくさんおしえてもらいました。ことばがわかって、そのくじにのことがわかっていないと、おはなしがりがいできないことがあるので、いろいろくじにのこともっとしりたいです。またちがうくじにの人にきてもらいたいです。

大野 美咲さん(4年)

今回の活動を通して、言葉だけでなくアメリカの文化についてたくさん学ぶことができました。ぎやくに私たちは日本のことを教えてあげました。国さい交流で大切なのは言葉が話せるだけでなく相手の国の文化もりかいますることだということです。こんどはちがう国の人といっしょに生活してみたいと思います。



2017年度国際交流賞の募集期間

6月19日月～9月25日月

国内外問わず様々な国際交流活動・経験の応募をお待ちしています。

Let's Read!
Let's enjoy reading English books!
Bコース(2年生)の
授業の様子を紹介します

このワークショップの目的は、フォニックスの技法を使って、英語の本を読むようになることです。



①テキストのDVDを見る
テキストを読む前に、まずは目で見て、耳で聞いてからテキストの内容を想像していきます。



②ペアを組み、先生のマネをして踊る
身体を動かすことで英語のリズムをつかみます



③テキストを読む
先生の後に続いて、リズムよく読むことで英語を読むことの楽しさを覚えてもらいます。



④自分の兄弟・姉妹について英語で話す
みんな積極的に手を上げていました！



⑤自分の名前を英語で書く
ひとりひとり先生に正しく書いているかをチェックしてもらいます。

